

「伊万里市農山村再生計画」変更申請 新旧対照表

新	旧
<p><b>地域再生計画</b></p> <p>1～3 (略)</p> <p><b>4. 地域再生計画の目標</b></p> <p>(略)</p> <p>(目標1) 林業の振興と森林整備の促進 (林道開設に伴う森林整備の促進 計画量 104 ha )</p> <p>(目標2) 農山村集落の地域集落内の交通の安全性 (事故件数の減少(人身) 455件 → 400件)</p> <p>(目標3) 地域交通路網の整備  <u>特定区間の移動時間の短縮、通行の安全性の向上</u>  <u>(伊万里工業団地、七ツ島工業団地から高速波佐見有田ICまで</u>  <u>現在約30分 → 25分以内)</u>  <u>(JR伊万里駅から大川内山地区まで 現在約15分 → 12分)</u>  <u>(JR伊万里駅から夢みさき公園まで 現在約20分 → 15分)</u></p> <p>(目標4) 流通活動の活性化  <u>地域産業である異樹種集成材の県外搬出量の増加</u>  <u>(西九州木材事業協同組合における異樹種集成材搬出量</u>  <u>63,500m<sup>3</sup> → 176,000m<sup>3</sup>)</u></p> <p><b>5. 目標を達成するために行う事業</b></p> <p>(5-1) 全体の概要</p> <p>林道滝野線(地域森林計画 H15.4.1 ～ H25.3.31 )が位置する、東山代町滝野地区は山間部5集落(滝川内・川内野・日南郷・辻の堂・</p>	<p><b>地域再生計画</b></p> <p>1～3 (略)</p> <p><b>4. 地域再生計画の目標</b></p> <p>(略)</p> <p>(目標1) 林業の振興と森林整備の促進 (林道開設に伴う森林整備の促進 計画量 104 ha )</p> <p>(目標2) 農山村集落の地域環境の整備 (一般通行車両の通行の改善[離合、視距、勾配] 6 路線)</p> <p>(目標3) 市内基盤整備の促進 (市内一般道路整備率 49.5% → 50.0%)</p> <p><b>5. 目標を達成するために行う事業</b></p> <p>(5-1) 全体の概要</p> <p>林道滝野線(地域森林計画 H15.4.1 ～ H25.3.31 )が位置する、東山代町滝野地区は山間部5集落(滝川内・川内野・日南郷・辻の堂・</p>

新	旧
<p>下分)からなり、豊かな自然を有する農山村地域である。</p> <p>「林道滝野線」は県道伊万里・松浦線、竹の古場公園付近を起点とし、山寺を經由し日南郷、県道川内野・浦ノ崎港線を終点とする幹線林道である。当該地域の9割を人工林が占めており、主間伐等の森林施業、森林整備を促進する森林管理道路として、地域の農林業の振興はもちろん、災害時の県道の迂回路、また国定公園「竹の古場公園」と松浦党祖遺跡「山寺」との連絡道路など、地区集落の生活、産業、文化、交流の基盤として効用が十分に期待できる。</p> <p>林道大川眉山線(地域森林計画 H15.4.1 ~ H25.3.31)が位置する大川・松浦町は、古くから農林業を主産業として発展してきた歴史ある地域であり、その中で眉山地域集落(東分・川原・長野・井手口・東田代)は八幡岳から眉山と連なる山間の中腹に位置し、豊かな自然を有する農林、畜産業が盛んな農山村集落である。</p> <p>「林道大川眉山線」は国道498号線(松浦町東分)を起点とし、眉山、八幡岳の山間に沿い、松浦川流域に広がる田園地帯を望みながら、県道八幡岳公園線(大川町東田代)を終点とする幹線林道である。当路線周辺には、八幡岳県立自然公園を始め、キャンプ場、現在事業実施中の県営井手口川ダム(H元年度～H25年度)、“伊万里梨”として市場で高い評価を受けている梨栽培の果樹園等があり、森林施業、森林整備を促進する森林管理道路としてだけでなく、地域集落の産業、観光、生活の交流基盤として、あるいは災害時の迂回路としても大きな役割を果たすものと期待できる。</p> <p>「市道立岩・東分線」(指定年月日: S57.9.27)「市道重橋・中山線」(指定年月日: S57.9.27)「市道古賀・正力坊線」(指定年月日: S57.9.27)「市道下平2号線」(指定年月日: S57.9.27)「市道真手野・中山線」(指定年月日: S57.9.27)「脇野・下分線」(指定年月日: S57.9.27)「市道上原1号線」(指定年月日: S57.9.27)は各農山村地域集落間の幹線連絡路線であるが幅員が狭幅であり、また視距、縦断勾配など構造上、車両通行において支障を来しており、集落生活に直接関係する足元道路として早急な整備が望まれている。このため拡幅・改良工事を行い、集落内の交通の安全性、生活の利便性の向上を図り、集落内、地域間の路網構築を進め、地域の活性化を目指す。</p>	<p>下分)からなり、豊かな自然を有する農山村地域である。</p> <p>「林道滝野線」は県道伊万里・松浦線、竹の古場公園付近を起点とし、山寺を經由し日南郷、県道川内野・浦ノ崎港線を終点とする幹線林道である。当該地域の9割を人工林が占めており、主間伐等の森林施業、森林整備を促進する森林管理道路として、地域の農林業の振興はもちろん、災害時の県道の迂回路、また国定公園「竹の古場公園」と松浦党祖遺跡「山寺」との連絡道路など、地区集落の生活、産業、文化、交流の基盤として効用が十分に期待できる。</p> <p>林道大川眉山線(地域森林計画 H15.4.1 ~ H25.3.31)が位置する大川・松浦町は、古くから農林業を主産業として発展してきた歴史ある地域であり、その中で眉山地域集落(東分・川原・長野・井手口・東田代)は八幡岳から眉山と連なる山間の中腹に位置し、豊かな自然を有する農林、畜産業が盛んな農山村集落である。</p> <p>「林道大川眉山線」は国道498号線(松浦町東分)を起点とし、眉山、八幡岳の山間に沿い、松浦川流域に広がる田園地帯を望みながら、県道八幡岳公園線(大川町東田代)を終点とする幹線林道である。当路線周辺には、八幡岳県立自然公園を始め、キャンプ場、現在事業実施中の県営井手口川ダム(H元年度～H25年度)、“伊万里梨”として市場で高い評価を受けている梨栽培の果樹園等があり、森林施業、森林整備を促進する森林管理道路としてだけでなく、地域集落の産業、観光、生活の交流基盤として、あるいは災害時の迂回路としても大きな役割を果たすものと期待できる。</p> <p>「市道立岩・東分線」(指定年月日: S57.9.27)「市道重橋・中山線」(指定年月日: S57.9.27)「市道古賀・正力坊線」(指定年月日: S57.9.27)「市道下平2号線」(指定年月日: S57.9.27)「市道真手野・中山線」(指定年月日: S57.9.27)「脇野・下分線」(指定年月日: S57.9.27)は各農山村地域集落間の幹線連絡路線であるが幅員が狭幅であり、また視距、縦断勾配など構造上、車両通行において支障を来しており、集落生活に直接関係する足元道路として早急な整備が望まれている。このため拡幅・改良工事を行い、集落内の交通の安全性、生活の利便性の向上を図り、集落内、地域間の路網構築を進め、地域の活性化を目指す。</p>

新	旧
<p>また堅実な路網構築により交通、流通基盤を整備し、地域産業の活性化にも寄与することができる。</p> <p>(5-2)法第5章の特別措置を適用して行う事業</p> <p>○道整備交付金を活用する事業</p> <p>(略)</p> <p><b>[施設の種類(事業区域)、実施主体]</b>  ・林道(伊万里市) 佐賀県  ・市道(伊万里市) 伊万里市</p> <p><b>[事業期間]</b>  ・林道(平成17年度～平成21年度)  ・市道(平成17年度～平成21年度)</p> <p><b>[整備量及び事業費]</b>  ・林道 6,504m(2路線)  ・市道 2,495m(7路線)</p> <p>・総事業費 1,647,000千円(うち交付金 757,000千円)  (内訳) 林道 1,330,000千円(うち交付金 598,500千円)  市道 317,000千円(うち交付金 158,500千円)</p>	<p>(5-2)法第4章の特別措置を適用して行う事業</p> <p>○道整備交付金を活用する事業</p> <p>(略)</p> <p><b>[施設の種類(事業区域)、実施主体]</b>  ・林道(伊万里市) 佐賀県  ・市道(伊万里市) 伊万里市</p> <p><b>[事業期間]</b>  ・林道(平成17年度～平成21年度)  ・市道(平成17年度～平成21年度)</p> <p><b>[整備量及び事業費]</b>  ・林道 6,504m(2路線)  ・市道 2,195m(6路線)</p> <p>・総事業費 1,620,000千円(うち交付金 743,500千円)  (内訳) 林道 1,330,000千円(うち交付金 598,500千円)  市道 290,000千円(うち交付金 145,000千円)</p>

新	旧
<p>(5-3)その他の事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・伊万里・有田森林業再生プロジェクト  <u>佐賀県、伊万里市、有田町、伊万里西松浦森林組合による林業振興対策として木材利用の促進、団地化による施業効率の改善に取り組んでいる。</u></li> <li>・伊万里産木材利用促進  <u>木材価格の低迷、人件費の増大などにより、これまで間伐後放置されていた間伐材などを市場に搬出することにより、すこしでも森林所有者の利益還元につなげることで、森林所有者の森林施業への意欲を向上させ森林整備の促進に寄与することを目的とする。</u></li> <li>・「畑の中のレストラン」  <u>伊万里市産の農業・農村・農作物への理解・愛着を深め地産地消や地域間交流の推進を図っている。</u></li> <li>・ツル越冬事業  <u>環境省、農林水産省、文部科学省のツル越冬分散化計画の候補地として、自然環境の整備、観光による都市部との交流に資することを目的とし、ツル越冬誘致活動を行っている。</u></li> </ul> <p>6～8 (略)</p>	<p>(5-3)その他の事業</p> <p>該当なし</p> <p>6～8 (略)</p>